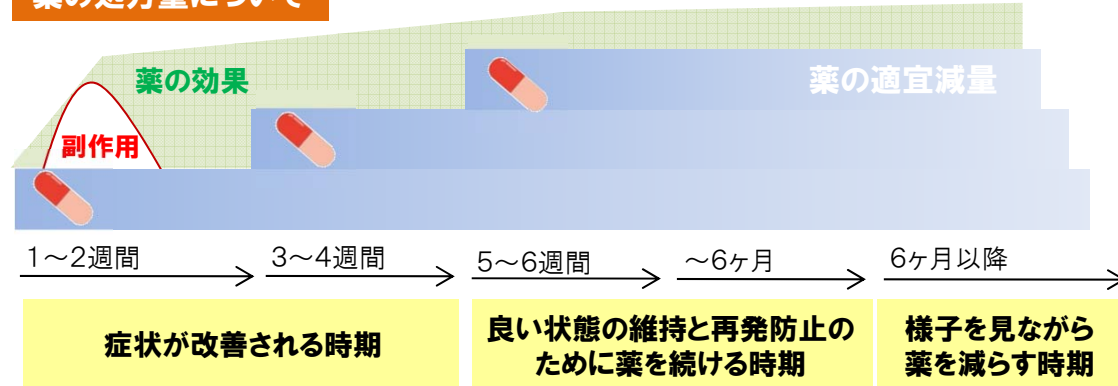


当院での治療の流れ(うつ病のケース)

治療専念期

治療を開始して、症状がだんだんと改善していく時期です。あせらずじっくりと治療に専念できる環境作りをしましょう。

薬の処方量について



リハビリ期

症状が少し良くなったからといって油断は禁物。この時期に生活のリズムを整えて、体力や集中力などを回復させましょう。

リワークプログラムってご存知ですか？

リワークとは職場復帰(return to work)のことです。医療機関や障害者職業センターなどで復職の支援のためのリワークプログラムが実施されています。リワークプログラムでは、毎朝決まった時間に通うことによる通勤訓練や、職業能力回復訓練、うつ病の再発予防教育などが行われます。ひとりで行うリハビリに不安を感じる場合は、主治医に相談して、リワークプログラムを紹介してもらおうといいでしょう。



復職準備

少しずつ自信がついてきたら、主治医と職場復帰の相談をしましょう。また、復帰1~3ヶ月間は頑張りすぎないことが大切です。

職場復帰するためには

職場復帰は、主治医からの「職場復帰可能」という診断書が出てはじめて可能となります。主治医が正しい判断を下すため、自分の業務内容や会社の制度などを詳しく伝えましょう。

また、職場に産業医などがある場合は、これまで行ってきた治療や現在の病状今後の治療計画などをきちんと伝えましょう。



なぜ薬を継続しないといけないの？

病気の再発を予防するためには、薬の服用を継続することは非常に重要です。実際、症状が改善した後も一定期間服薬を続けると、飲まない場合より再発が少ないという研究結果があります。また薬の種類によって、急に中断するとめまい・吐き気や不眠などが出るものもありますので、薬から卒業するタイミングは主治医と相談してきめましょう。



復帰後